

第13回日本グループホーム学会 全国大会 in 沖縄 開催要綱

大会開催趣旨：障害のある方が地域であたりまえに暮らすことを願い、グループホーム制度が出来て四半世紀。利用する人たちは全国で10万人を超えるまでになってきました。一方では入居される方々の高齢化や重度化も進み、グループホームに限らず、地域で安心して暮らしていくための課題「障害のあるなしにかかわらず生きにくさを抱えた人たち」「身近な地域社会で共に支え合う仕組み」「多様な暮らしの形態」等に直面しています。また、障害者福祉制度がめまぐるしく変化する中にあっても、人間としての誇りや尊厳が侵害されることなく、一人ひとりの命が大切にされる地域生活の実践を広げていかなければなりません。

戦後70年～日本本土のわずか0.6パーセントの領土に米軍基地が74%も占める沖縄。本土復帰後44年が経過してもその状況に大きな変化はありません。そうした社会情勢と歴史の中で、人と人との絆を大切にしながら、障害者福祉を切り拓いてきた先人の歩みに学び、沖縄の「いちやりばちょうでー（出会った人はみな兄弟）」で語りあい、未来を創造する力になることを期待して大会を開催いたします。

月桃の花咲く6月初旬、美ら島・美ら海・美ら肝（チム=心）の沖縄でみなさんのお越しをお待ちしています。うちなーんかいめんそーれ！

主催：障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会

共催：日本グループホーム学会 全国大会 in 沖縄 実行委員会

後援：（予定）沖縄県 沖縄県社会福祉協議会 沖縄タイムス社 琉球新報社

日程：2016年6月4日（土）～6月5日（日）

定員：400人（定員になり次第締め切ります）

大会参加費：会員5,000円 非会員8,000円

*2日目の入居者プログラムのみに参加の方500円

*1日目のオプションツアーは別途料金

会場：沖縄県男女共同参画センター「ているる」（沖縄県那覇市西3-11-1）

交流会会場：パシフィックホテル沖縄（沖縄県那覇市西3-6-1）

交流会費：6,000円（希望者予約制）